

熊本県中学校総合体育大会 バレーボール大会要項

- ◇ 主催 熊本県中学校体育連盟 熊本県教育委員会
- ◇ 共催 玉名市教育委員会 荒尾市教育委員会 玉東町教育委員会
和水町教育委員会 南関町教育委員会 長洲町教育委員会
山鹿市教育委員会
- ◇ 期日 平成30年7月21日(土)～22日(日)
- ◇ 場所 山鹿市菊鹿あんずの丘多目的体育館グリーンパルス
山鹿市菊鹿多目的研修集会施設

1. 種目名 バレーボール

2. 参加資格

- (1) 県下中学校に在籍している生徒で、郡市代表と認められた単一校で編成されたチームであること。
- (2) 監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とする。教員・部活動指導員以外のコーチは校長の認められた者とする。
- (3) 参加資格の特例
当該郡市中学校体育連盟会長が、別に定める複数校合同チーム編成規定に適合すると認められた場合、合同チームでの参加を認める。

3. 参加料

参加選手一人につき、700円とする。参加申込後の返金はしない。

4. 参加制限

- (1) 各郡市中体連より1チームとする。但し、熊本市中体連より2チームの出場を認める。(熊本市中体連の参加チームが25チームを超える場合、3チームの出場を認める。)
- (2) 開催地よりさらに1チームの出場を認める。
- (3) 各郡市中体連大会の参加チームが17チーム以上の場合は、1チームの追加出場を認める。
- (4) 参加チームが16チーム未満に満たない場合は、さらに開催地から補充することができる。
- (5) 平成30年度県中体連開催基準[特設制限]
さらに満たない場合は、次の順序に従い充てることができる。
ア 参加チームの多い郡市から補充順列に従い、1チームずつ補充する。
イ 補充順列については、参加チームの多い順とするが、出場枠を2つ以上獲得した郡市は、既存の自チーム数をその獲得数で割った数値が、郡市の補充順列値となる。
ウ 補充順列のチーム数が同じ郡市が発生した場合は、その競技における加入生徒数の多い郡市を優先とする。
- (6) チーム編成は、引率責任者(校長・教員・部活動指導員)・監督1名・コーチ1名・マネージャー1名(中学生)・選手は18名まで申し込むことができる。試合ごとに12名登録する。

5. 競技方法

- (1) 形式
① トーナメント方式による。
② 第38回熊本県中学選抜バレーボール選手権大会を参考にし、4チームをシードする。また、これを優先する。シード校が出場しない場合は繰り上げる。
③ 郡市複数チーム出場のところは、パートに分ける。
- (2) 使用球
(公財)日本バレーボール協会公認球4号球とし、カラーボール(人工皮革)を使用する。使用球は、大会本部が準備する。
- (3) 競技規則
① ルールは、平成30年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則並びに平成30年度(公財)日本中体連バレーボール競技部における「6人制ルール取り扱い」についてを適用して行う。1セット25点制、ラリーポイント制による3セットマッチとする。ネットの高さは、男子230cm・女子215cmで行う。
② 選手ナンバーは1番～18番が望ましい。
③ 審判員は県中体連関係者及び県中体連が依頼した者による。

6. その他

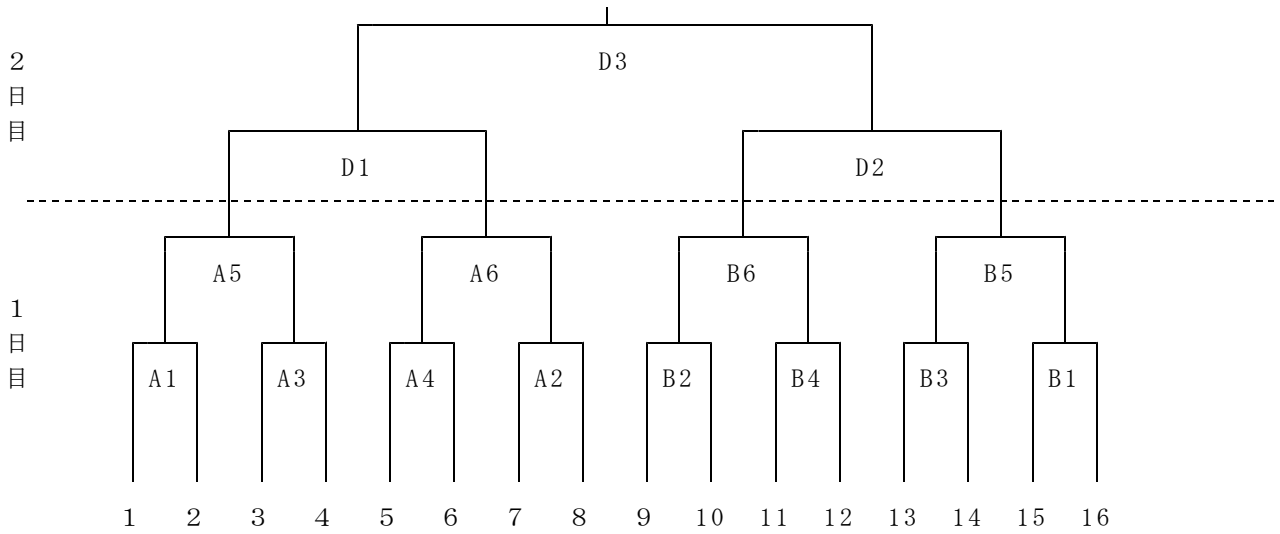
- (1) 第1日目は、ベスト4を残す。第2日目は、準決勝・決勝戦を行う。
- (2) 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸部につけること。
- (3) 監督・コーチは、統一された服装でベンチに入ること。
- (4) 本大会上位2チームは、九州大会への出場資格を得る。
- (5) 大会参加申込書は、熊本県バレーボール協会HPよりダウンロードしたデータに必要事項を入力し、出力紙に捺印を要し、当日持参すること。尚、プロダクトを用いた選手名簿も同様に、必ず提出すること。
宛てにメールにて提出すること。

メールアドレス: jhs-yat7@yatsushiro.jp 八代市立第七中学校 前田卓也 宛

- (6) 各学校の引率の先生には、役員をしていただくこともあります。
- (7) 熊本県中体連では別紙個人情報保護方針に基づき、熊本県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
- (8) 各学校の校長・副校長・教頭のいずれか1名はベンチ入りを認めます。

男子 の 部

会場：山鹿市菊鹿多目的研修集会施設 (A) (B) 、グリーンパルス(D)



女 子 の 部

会場：山鹿市菊鹿あんずの丘多目的体育館グリーンパルス (C) (D)

